

【競技結果（入賞者）】			
種目	順位	氏名（学年）	
K-1 1000 m	7位	明石 寛幸（3）	
K-2 1000 m	4位	浅井 慎平（4）*	
C-1 1000 m	6位	柴田 侑弥（2）	
C-2 1000 m	1位	大城 海輝（4）*	
	2位	松田 裕介（3） 仲宗根 脩真（2）	
	4位	松田 裕介（3）	
C-1 500 m	8位	大城 海輝（4）	
		浅井 慎平（4） 寺島 峻一郎（2）	
K-2 200 m	6位	田村 京子（4）	
WK-1 1000 m	4位	田中 香奈（2）	
WK-1 500 m	7位	田中 香奈（2）	
WC-2 500 m	1位	島津 早耶子（4）*	
WK-1 200 m	3位	田中 香奈（2）	
WK-2 200 m	1位	田村 京子（4） 田中 香奈（2）	
	5位	柳堀 麻美（4） 早坂 茜音（4）	
		島津 早耶子（4）	

* = 他団体所属選手との出場。

9月9日～14日、木場が41秒381のタイムで見事優勝しました。また、他団体所属選手の国際競技大会日本代表と組んで出場した大城海輝さん（同4年）が男子カナディアンペア本カヌースプリント選手権大会（全日本選手権）が開催されました。この大会で女子カヤックペア200mに出場した田村京子さん（スポーツ総合課程4年）・田中香奈さん（同2年）ペア



田村さん（左）、田中さんペア

カヌー部、全日本選手権で活躍



鍋島さんのゴールシーン

鍋島莉奈さん、日本インカレ女子10000mで連覇！

9月11日～13日、天皇賜盃第84回日本学生陸上競技対校選手権大会（全日本学生選手権）が大阪府吹上町で行われ、鹿屋体育大学陸上競技部の鍋島莉奈さん（スポーツ総合課程4年）が女子10000mで優勝し、連覇を達成しました。

約6ヶ月という長期故障からの復帰戦となった鍋島さん。序盤から集団前方をキープしながら、レースを進めます。そして、ラスト1周を知らせる鐘と同時に、見事な切り替えで先頭に立ち一気に加速。後続の選手も必死について行きますが、最後まで安定した走りを見せた鍋島さんが逃げ切り、笑顔でゴールしました。

また、女子棒高跳びで青柳唯さん（同4年）が3位となったほか、3名が入賞を果たしました。



川西理事・副学長の挨拶



SPLabでの実験・実習体験

陸上競技部

編集・発行／公益財団法人 鹿屋体育大学 体育・スポーツ振興教育財団 〒891-2393 鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学内 0994-46-4827（直） 編集兼発行人 風呂井 敬

【競技結果（入賞者）】			
種目	順位	氏名（学年）	記録
女子10000m	1位	鍋島 莉奈（4）	33分18秒69
女子棒高跳	3位	青柳 唯（4）	3m70
女子砲丸投	7位	田澤 可南子（3）	13m78
女子やり投	4位	坂倉 杏奈（2）	52m58
	7位	松本 さつき（1）	51m12

平成27年度 第2回大学説明会を開催

鹿屋体育大学では、10月17日に受験希望者とその保護者等を対象に、平成27年度第2回大学説明会を開催しました。今回は全国各地から114名（保護者等を含む）の参加がありました。

説明会では、川西正志理事・副学長による挨拶の後、前阪茂樹アドミッシンセンター長から大学及び入試の概要などについて、説明がありました。

続いて「在学生からのアドバイス」として、中蘭圭汰さん（スポーツ総合課程2年）、橋本瑞穂さん（武道課程1年）、浅井康大さん（スポーツ総合課程3年）の3名が、志望動機や受験勉強、授業やサークル活動、学生生活などの生の声に参加者

に、実体験を話すと、在学生からの生の声に参加者は熱心に聞き入っていました。その後、3グループに分かれ、スポーツパフォーマンス研究棟やSPLabでの実験・実習体験

わかくさ

勤務経験のある研究所では、新たな学問の研究手法として「プロジェクト方式」を導入しており、ある一つの「テーマ」に対してあらゆる分野（医学、化学、天文学、社会学、史学、美術学など）の研究者を集めて研究するというもので、大きなプロジェクトとなると、海外の研究者も含め200人を超える研究者の数で行っていた。（本研究で5年間）▼当時の所長は「五目チャーハン」だと例えていた。「米、油、肉、卵など」で旨い五目チャーハンを作るためにそれぞれの専門家を集め、研究をしてみよう。そして時期を見て発表会を開く。それぞれの小皿のついている米、油、肉、それはさすがにそれぞれの専門家の研究成果だから、みな立派なものでしょう。けれどそれを一つずつ味わっていたのでは、五目チャーハンというものはわかりません。やはり全部を一つの熱いフライパンに入れ、熱気の中でかきまわして炒りあげ、それをまとめて食べたときに、はじめて、うん五目チャーハンだ、旨いということがわかります。▼鹿屋体育大学では、昨年度SPLabが完成し、世界に例を見ない施設が稼働することになった。今後の活用方法については多々考えられるであろうが、この「五目チャーハン」のような新たなプロジェクトを考えてみるのも面白いかと考える。（T・M）

ミズノ地球環境保全活動「Crew21」

健やかなスポーツシーンを人へ、地球へ

ミズノは、環境に配慮したモノづくりとサービスを通じて地球環境保全活動に貢献します



チャレンジ 25 未来が変わる。日本が変わる。

「競技力向上視察」を実施

10月15日、鹿屋体育大学では福永哲夫学長をはじめ、競技力向上委員会委員及び教職員による平成27年度第2回競技力向上視察が行われました。この視察は、サークル所属学生の意欲を高めるとともに、サークル側との情報交換や視察メンバーの提言により、トレーニング現場での問題点を確認することで、より実態に合わせた支援を行い、さらなる競技力向上を目指すことを目的としています。



湖上での練習



学長との懇談風景

修士論文中間発表会を実施

鹿屋体育大学では、毎年大学院体育学研究科修士課程2年次の学生に対して、修士論文中間発表会を実施しています。この中間発表会は、論文の出来映えを早期に評価診断し、質の高い修士論文の作成を促すとともに、口頭発表の方法を学ばせ、プレゼンテーション能力を向上させることを目的に実施しているもので、本年度は、各学生の研究内容のポスター展示を10月13日～30日の3週間行うとともに、パワーポイントを利用した口頭発表を10月16日～23日の6日間実施しました。



口頭発表



ポスター展示

鹿児島県内学長等懇話会を開催

10月5日、鹿児島県内学長等懇話会が当番大学である鹿屋体育大学で開催されました。この懇話会は、鹿児島県内の高等教育機関の相互の連携、協力及び親睦を図り、学術、教育、地域との連携、国際交流等の推進に資することを目的に、県内の国公私立大学・短期大学、鹿児島工業高等専門学校及び放送大学鹿児島学習センターの長をもって設置されたもので、今回が15回目の開催となります。



懇話会の様子



SPLabの見学



男子優勝校 興譲館高等学校



女子優勝校 筑紫台高等学校

男子団体
優勝：興譲館高等学校（岡山）
準優勝：育英高等学校（兵庫）
3位：樟南高等学校（鹿児島）
佐賀北高等学校（佐賀）

女子団体
優勝：筑紫台高等学校（福岡）
準優勝：高千穂高等学校（宮崎）
3位：興譲館高等学校（岡山）
島原高等学校（長崎）

第11回「鹿屋杯」全国高等学校選抜剣道錬成大会を開催

9月20日、鹿屋体育大学剣道部が主催する第11回「鹿屋杯」全国高等学校選抜剣道錬成大会が鹿屋市の串良平和アリーナで開催されました。この大会は、同大学の武道教育による社会貢献事業として位置づけられており、審判や大会運営を大学生が中心に行いました。また、同大学剣道部独自の高大連携及び広報事業として実施しています。本大会の前日には、同大学武道館において、高校生、大学生、指導者、OB・OGによる合同稽古会が行われ、多くの参加者が稽古で汗を流しました。

大型二種免許から 大型二輪免許まで 取得可能です

大型二種・普通二種・大型一種・中型一種・大型特殊
普通一種・大型二輪・普通二輪・AT限定解除・中型限定解除
鹿児島県公安委員会指定

KANOYA DRIVING SCHOOL 鹿屋自動車学校

送迎バスも
ご利用できます

入校日
毎週水曜日・土曜日
AM 8:30~9:00
PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL (0994) 43-4141

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your time
BE FIRST

鹿児島市礼元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

Onoda R269

ドラッグイレブン

寿スポーツ

株式会社 三木商会

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガス かしま 鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

平成27年度「蒼天祭」を開催

10月17日・18日に、鹿屋体育大学の「蒼天祭」が開催されました。今年度は1日目にステージイベント・模擬店等の学園祭、2日目に体育祭が行われ、秋晴れの空のもと、多くの来場者で賑わいました。

1日目、学園祭のスローガンは「広げよう鹿屋の輪」。落語家の桂團治郎さんやアコースティックユニット「高鈴」、鹿児島純心女子大学チャリディング部・フラダンスサークル、鹿児島のご当地アイドルサザンクロス等による素晴らしいステージに、地域の方と学生とが一体となった盛り上がりを見せていました。毎年恒例のマッスルコンテストでは、学生に加え一般からの参加もあり、日頃から鍛え上げた肉体美を披露していました。優勝したカヌー部の学生には、鹿屋市の福井逸人副市長から薔薇の花束が贈られ、ステージは一層華やかしました。

17日には大学開放事業として、同大学に今年9月に完成したスポーツパフォーマンス研究棟を見学できるSPLabツアーや第15回学長杯破魔投げ大会も開催されました。SPLabツアーではフォー

スプレートを完備した野球のマウンドや陸上の走路で行う測定についての説明に、参加者から多くの質問がとび、関心の高さがうかがえました。また、測定体験として希望者にはハイスピードカメラでバッティングフォーム等を撮影し、教員によるフィードバックと撮影した画像の提供等が行われ大変好評でした。2日目に行われた体育祭のスローガンは「Priceless」お金で買えない勝ちがある。各サークルが「勝ち」に

こたわり、今話題のバブルサッカーをはじめ、借り物競走、10人11脚、障害物リレー、本気リレー等で熱戦を繰り広げました。日頃からトレーニングを積んでいる学生の走りは見応えがあり、スタンドからは歓声が上がっていました。学生が企画・運営のすべてを行う蒼天祭。学年、サークルの垣根を越えて一丸となつて取り組む中で、多くの学びと感動を得た2日間となったようです。

10月17日・18日に、鹿屋体育大学の「蒼天祭」が開催されました。今年度は1日目にステージイベント・模擬店等の学園祭、2日目に体育祭が行われ、秋晴れの空のもと、多くの来場者で賑わいました。



マッスルコンテスト優勝者



盛り上がるステージイベント



模擬店



SPLabツアー

「体育の日」施設開放

スポーツフェスタinかのや

鹿屋体育大学では、スポーツを通じた地域との連携、地域への貢献を目的に、毎年「体育の日」に開催される鹿屋市主催の「スポーツフェスタinかのや」に、大学の体育施設を無料開放しています。このイベントは、市民の間に広くスポーツ・レクリエーションについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする行事を「体育の日」行うことにより、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな生活の形成に寄与するために開催されているものです。当日は同大学の屋内実



ジュニア水泳教室



テニス教室



バブルサッカー



10人11脚



サークル対抗リレー 二人三脚の部



スタンドからの熱い声援



障害物リレー



サークル対抗リレー 本気の部



男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は、一部復帰はもちろん全日本バスケットボール選手権大会（インカレ）ベスト8という大きな目標を掲げ、選手29名、トレーナー2名、コーチ2名の計33名で日々精進しています。また、私達はチーム理念「愛し愛されるチーム」のもと、地域のバスケットボールの強化や審判活動などにも積極的に取り組んでいます。鹿屋体育大学男子バスケットボール部は1984年に創部され、九州地区代表としてインカレ出場20回を数え、2009年度においては関東の強豪校を倒して7位入賞を果たしました。そして、正月に開催される全日本総合バスケットボール選手権大会（天皇杯：オールジャパン）には、大学代表（2009年度）、または九州地区代表として4回の出場を誇ります。また、NBL（national basketball league）やbjリーグ（日本プロバスケットボールリーグ）、実業団に所属するバスケットボール選手や、全国大会等で指導者として活躍する多くの先輩方を輩出してきました。

我がチームは、全国強豪校と比較して高校での競技実績がある選手が圧倒的に少なく、平均身長も低い、普段の練習で培った脚力と緻密な戦術を駆使して他校に挑んでいます。また、一般入試で入学した者がレギュラーメンバーの一員として活躍するという点も大きな特徴です。近年では学生コーチの下、学生主体で活動していますが、このメリットを活用してバスケットボールだけではなく、将来社会人として自立できるよう力を育んでいます。チーム理念として「愛し愛されるチーム」を掲げていますが、これは我々が誇れるチームのために何が出来るのかを一人一人が考え行動するという意味が込められています。試合に出る者はもちろんですが、試合に出られない者も各々が役割を担い、チームのために貢献しています。我が部での活動が、強い信頼関係や絆を深める貴重な経験に繋がることだと、チーム全員が認識しています。先輩方が築いてこられた伝統を受け継ぎつつ、少しでも新たな歴史を刻めるよう、チーム一丸となって頑張っていきたいと思っています。

守るべきは鹿児島島の自然
伝えるべきは鹿児島島の食文化

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地
TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363
http://www.shochu-kojika.jp
お酒は20歳を過ぎてから。

心豊かな車社会を願う

寿自動車学校

スクールバスを1時間ごとに運行しています

鹿屋市札元1丁目13-30 電話(0994) 43-2627

何か物足りない、
何か決め手に欠く、
そんな“あと一歩”を
お手伝いします。

ヒューマン印刷に贈る

株式会社 新生社印刷

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL http://www.shinsei-p.co.jp
E-mail kan@shinsei-p.co.jp

汲取の御注文
浄化槽の管理

水質保全に
全力投球

N

鹿屋市 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425



パトロール隊出発



広報チラシを配布して防犯を呼びかけ



全国地域安全運動 出発式に参加

自転車競技部

10月9日、鹿屋市で行われた「平成27年全国地域安全運動出発式」に鹿屋体育大学自転車競技部員23人が参加しました。この全国地域安全運動は、「安心して暮らせる地域社会の実現を図る」ことを目的とし、行政機関をはじめ地域及び警察

が一体となった「日本一安全で安心な鹿児島づくりに」を推進するために実施されたものです。出発式では、主将の徳田優さん（スポーツ総合課程3年）が「日頃から防犯意識を高め、安全安心な地域づくりのため、精一杯、貢献すること誓います」と宣誓を行いました。その後、徳田さんの号令により、自転車競技部を先頭にパトロール隊が出発しました。最後に、鹿屋警察署前の道路で防犯キャンペーンに参加し、停車中の車に広報チラシを配布し防犯について呼びかけました。

学内交通安全指導を実施

鹿屋体育大学では、後期の授業開始に合わせて、主に学生を対象とした交通指導を毎年度行っています。今年度は、10月2日、5日、6日及び7日の4日間（8:00～8:40）に亘って実施し、学生委員会委員と学生課職員が、大学正門付近、駐輪場付近及び学生宿舎門付近の3カ所、車やバイクで通学してくる学生へ、現場での交通安全指導を行いました。指導にあたっては、誘導棒を使うなどして安全に配慮しながら、自動車については、主に駐車許可の有無について確認し、バイクについては、ヘルメットの着用状況や一時停止等について確認しました。定められた駐車許可証を貼付していなかったり、あごひもを締めていなかったりした学生に対しては、直ちにその場で注意し、速やかに是正するよう指導しました。7日に正門で指導した金久博昭副学長（教育研究企画担当）によると、「初日は無許可の違反車が多く見受けられたが、その後の指導の効果が現れたせいか最終日はほとんど見られなかった。ただ、正門に左折して入るとき、減速や、方向指示器の点滅の遅い車やバイクもあり、今後はそれらの点も指導していきたい」とのことでした。



闘いの記録 9月

【陸上競技】

◆天皇賜盃第84回日本学生陸上対校選手権大会

(9/11～9/13 大阪府/ヤンマースタジアム長居)

▽女子

10000m	1位	鍋島	莉奈
棒高跳	3位	青柳	唯
砲丸投	7位	田澤	可南子
やり投	4位	坂倉	杏奈
	7位	松本	さつき

◆第43回九州学生陸上競技選手権大会

(9/25～9/27 福岡県/県立久留米総合スポーツセンター陸上競技場)

▽男子

三段跳	3位	富永	尚樹
十種競技	2位	大園	佑
	3位	鹿毛	脩玄

▽女子

走高跳	2位	八塚	彩
棒高跳	1位	青柳	唯
やり投	2位	片小田	菜奈美
七種競技	2位	荻原	佑梨

【テニス】

◆平成27年度全日本大学対抗テニス王座決定試合九州地区予選

(9/12～9/14 福岡県/九州国際テニスクラブ)

▽男子

1部	1位	鹿屋体育大学
----	----	--------

▽女子

1部	3位	鹿屋体育大学
----	----	--------

◆2015年の国わかやま国体 第70回国民体育大会テニス競技

(9/27～9/30 和歌山県/和歌山市立つつじヶ丘テニスコート)

成年男子	6位	岡村	修平 ※
------	----	----	------

【水泳】

◆第91回日本学生選手権水泳競技大会

(9/3～9/6 静岡県/古橋廣之進記念浜松市総合水泳場・ToBiO)

▽男子

200m個人メドレー	7位	高橋	航太郎
400m個人メドレー	6位	高橋	航太郎

▽女子

800m自由形	5位	村中	みいな
100m平泳ぎ	5位	福留	景子
200m平泳ぎ	4位	福留	景子
100mバタフライ	7位	大黒	舞子

【剣道】

◆第62回全九州学生剣道大会

(9/11～9/13 福岡県/粕屋町総合体育館)

男子団体	1位
------	----

◆第38回全九州女子学生剣道大会

(9/11～9/13 福岡県/粕屋町総合体育館)

女子団体	1位
------	----

【ヨット】

◆2015年の国和歌山国体 第70回国民体育大会セーリング競技

(9/10～9/13 和歌山県/和歌山セーリングセンター)

成年男子470級	5位	元津	大地 ※
----------	----	----	------

◆第24回全日本学生女子ヨット選手権大会

(9/18～9/21 神奈川県/葉山港沖)

スナイプ級(ベア)	8位	仲山、此上
-----------	----	-------

◆2015年九州スナイプ級ヨット選手権大会

(9/26～9/27 鹿児島県/平川ヨットハーバー)

国際スナイプ級(ベア)	1位	昇、此上
	2位	川村、仲山

【自転車競技】

◆ツール・ド・北海道2015

(9/11～9/13 北海道)

第3ステージ	3位	黒枝	咲哉
--------	----	----	----

【カヌー】

◆平成27年度日本カヌースプリント選手権大会

(9/9～9/14 石川県/木場潟カヌー競技場)

▽男子

K-1 1000m	7位	明石	寛幸
C-1 1000m	6位	柴田	侑弥
C-2 1000m	1位	大城	※
	2位	松田、仲宗根	

C-1 500m	4位	松田	裕介
	8位	大城	海輝

K-2 200m	6位	浅井、寺島
----------	----	-------

▽女子

WK-1 1000m	4位	田村	京子
------------	----	----	----

WK-1 500m	7位	田中	香奈
-----------	----	----	----

WC-2 500m	1位	島津	※
-----------	----	----	---

WK-1 200m	3位	田中	香奈
-----------	----	----	----

WK-2 200m	1位	田村、田中
-----------	----	-------

	5位	柳堀、早坂
--	----	-------

WC-1 200m	2位	島津	早耶子
-----------	----	----	-----

※は、他団体の所属選手との出場を示す。

闘いのスケジュール 12月

- 5日・第33回九州学生駅伝対校選手権大会 (長崎県/島原市)
- 8日・平成27年度第64回全日本大学サッカー選手権大会 (～19 埼玉/浦和駒場スタジアム他)
- 18日・平成27年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 (ファイナルラウンド) (～20 東京/東京体育館)
- 19日・第26回 全日本セパタクロー選手権大会 (～20 東京/駒沢オリンピック公園総合運動場体育館)
- 19日・第10回全日本学生剣道オープン大会 (～20 宮城/総合運動公園総合体育館)
- 30日・2015全日本大学女子選抜駅伝競走 (静岡/富士総合運動公園陸上競技場他)

学内行事 12月

- 12日・「スポーツ国際開発」国際シンポジウム (於：フクラシア東京ステーション)
- 26日・冬期休業期間 (～1月7日)
- 上旬・学生宿舎大掃除

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費(寄付金)は一口 企業三万円、個人一万円からです。

本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費寄付金につきましては税法上の優遇措置があり、二千元を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

(普) 九三二〇六七
・鹿児島銀行鹿屋支店
(普) 九三二〇六七
・鹿児島興業信用組合
古江支店

(普) 三五八二一一
・鹿児島相互信用金庫
西原支店
(普) 〇〇四三八〇
△口座名義▽
公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 理事長 風呂井敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

ありがとうございます
いづれにます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

《一般》
カイコー(株) 様(三万円)



鹿屋体育大学に関する情報はホームページをご覧ください。

<http://www.nifs-k.ac.jp/>

学生のサークル活動の情報を「部ログ」で発信中!

パフォーマンス研究棟 (SPLab) に関する情報はこちらをご覧ください。

<http://splab.nifs-k.ac.jp/ja/>



広告欄の御利用について

本紙各面の広告欄の御利用をお待ちしております。

申し込みは、
電話 0994-46-4827
(公財) 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団事務局まで、ご連絡願います。